

議会だより

11月



もりっこかけっこ 9月12日森幼稚園運動会にて

【森町議会8月会議】

- ✿ 補正予算・工事請負契約の締結について審議 2P

【森町議会9月会議】

- ✿ 補正予算・条例等を審議 2P
- ✿ 決算審査特別委員会委員長報告 5P
- ✿ 町政のココが聞きたい 7議員が一般質問 6P

【まちかど議会カフェ】 12P

【常任委員会活動レポート】 13P

■発行／北海道森町議会

■編集／広報広聴常任委員会小委員会

森町議会ホームページアドレス <https://www.town.hokkaido-mori.lg.jp/bunya/gikai/>

〒049-2393 北海道茅部郡森町字御幸町144-1 ☎01374-2-2185 E-Mail gikai@town.hokkaido-mori.lg.jp



▲森町議会
公式ホームページ



▲森町議会
YouTubeチャンネル

令和7年
第1回森町議会

8月会議

8月会議が、8月5日に行われました。
決まった主なものは次のとおりです。

補 正

◆令和7年度各会計補正予算

会計別	補正額	総 額	議決の内容
一般会計(第5号)	324万6千円	153億3,513万9千円	原案可決

そ の 他

◆工事請負契約の締結について 森町葬苑改修工事

原案
可決

契約者：星組渡辺・西村鉄建特定建設工事共同企業体
(代表者) 星組渡辺土建株式会社 契約金額：700,920,000円

旧し尿処理施設解体撤去工事

原案
可決

契約者：株式会社鴻池組 契約金額：737,000,000円

森港(本港)岸壁改修工事

原案
可決

契約者：株式会社河野組 契約金額：71,500,000円

鷺ノ木遺跡(当初指定地区他)整備工事

原案
可決

契約者：星組渡辺・永昇特定建設工事共同企業体
(代表者) 星組渡辺土建株式会社 契約金額：100,100,000円



<<<令和7年第1回森町議会8月会議において反対のあった議案はありませんでした。>>>

令和7年
第1回森町議会

9月会議

9月会議が、9月1日から12日までの日程で行われました。決まった主なものは次のとおりです。

承 認

◆専決処分した事件の承認について 令和7年度森町一般会計補正予算(第6号)

承認

一般会計予算中の消防費の補正予算について、法律の規定により専決処分したことについて、議会の承認を求めるものです。

条 例 (原案可決)

◆森町立保育所条例の一部を改正する条例制定について

新もり保育所の開所に伴い、森町立保育所条例の一部について所要の改正をしようとするものです。
(施設名称：「もり保育所」 定員：「100人」→「150人」)

補 正

◆令和7年度各会計補正予算

会計別	補正額	総 額	議決の内容
一般会計(第7号)	10億6,899万6千円	164億489万5千円	原案可決
国民健康保険特別会計(第2号)	1,499万7千円	24億5,708万3千円	原案可決
後期高齢者医療特別会計(第1号)	1千円	3億21万7千円	原案可決
介護保険事業特別会計(第2号)	5,488万2千円	22億6,264万7千円	原案可決
介護サービス事業特別会計(第2号)	919万1千円	2億9,261万6千円	原案可決

討 論

【議案第9号 令和7年度森町介護サービス事業特別会計補正予算(第2号)について】

反対(松田 兼宗 議員)

議案第9号に反対という立場で討論させていただきます。先ほどの質疑の中で言いました通り、まったく無駄になりかねないお金だと思います。それは町営にするからです。昨年度の決算で7,700万、今回はこれで補正したら1億超えるわけです。黙って赤字を垂れ流しているだけです。そして、問題は、町営にするというからにはあくまでも今までやってきた通りやれば済む話です。人数、ベッド数が増えるだけです。町長の今の答弁を聞いていても、どうも先の見通した中での発言というのが無いわけです。とすれば、やはり今回この度の900万という補正は認められないんだと私は判断せざるをえません。もっと将来的なさくらの園、森町の特老をどうやって運営していくのかを考えたビジョンを出してもらった上で、出すなら話は変わるかもしれませんが、この度の今の答弁を聞いている限りでは、今回の補正に関して反対せざるをえないんだと、私は思います。

反対(河野 文彦 議員)

今後の方向性が決まっていなくて答弁を聞いて改めて感じました。とりあえずは町の直営との事ですが、とりあえずで始めるべきではありません。全国的に見て、経営が苦しい事は私も理解していますが、財政負担の少ない方法、民間の経営手腕を活用するべきです。直営ですと財政負担がこれ以上に増えるのは皆さんもご存じだと思います。さくらの園が入居者50名に対して1億円近い赤字です。利用者一人当たり200万円です。それは個人負担分、介護報酬も町に入って、プラス200万です。民間施設ですとその様な状態には至っておりません。建物の償却をし、金利も払い、従業員も確保して黒字経営をしています。それにも関わらず始める前から赤字経営になるとの答弁です。その様な直営施設でこれ以上財政負担を増やさないためにも一度立ち止まる、今まで歩んだ道を振り返る、そして先を見通す姿勢が求められ、より良い方向性を考えるためにも予算に反対する必要があると思います。

賛成(野口 周治 議員)

提案に賛成の立場で討論します。

提案の前提は、町の高齢者が利用できる特養の維持が必要ということです。シャリテの経営が成り立たず町に支援を求め、町は見捨てないという立場に立ちました。町長の説明によれば、シャリテ存続のために、町営化を選ぼうとしている。

ただ、自治体で経営しているところは、大変な財政負担を負っている。それをどうするかというのが次の大きな課題です。町で抱える以上、この課題に町が向き合わなければなりません。

今回の提案は、明確には言われていませんが、その課題の解き方を具体的に検討するための態勢作りだと理解します。

突き詰めると、選択のポイントは、町の高齢者の居場所を確保するかどうかだと思います。この提案を認めるべきです。賛成をよろしくお願い致します。

賛成(山田 誠 議員)

私は賛成の立場で討論させていただきます。今まで色々話題が出ていますが、やはりこの森町には介護施設が絶対必要であるという基本的な考え方があろうかと思います。さくらの園及びシャリテさわらの問題について色々詳細に調査・検討し、赤字が相当出ると。これをいかに少なくしていく、町の財政へあまり負担をかけない方向性をすべきだと。さくらの園、シャリテさわらの特異な部分も色々あると思いますが、そういうのを活かしてやっていくべきだと。そのために推進人材の問題又はコンサルティングに委託するだろうと思っています。森町は介護サービスの向上を図って町民のための介護施設を堅持していくべきだと思っています。それであればこれから森町に住めないという老人も増えてくれば尚更、森町からの離脱が多くなるとしています。今後の将来的経営の方向性又はその色々な直営の分析的なものを含めてコンサルや総合になる推進人材がどのような答えを出すか関心があるところですが、それによって統合し直営の業務に進んでいくというようなことを期待して賛成討論したいと思います。

◆ページ上段の続き

会計別	補正額	総 額	議決の内容
国民健康保険病院事業会計(第2号)	収益的支出 3億3,914万5千円	15億9,672万4千円	原案可決

報 告

◆令和6年度森町財政健全化判断比率について

実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率はともに基準値内です。

◆令和6年度森町資金不足比率について

病院、水道、下水道の各事業会計ともに経営健全化基準値内です。

人 事

◆人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

次の方々を任命することについて、可と答申しました。

佐藤 洋 氏（再任） 長谷川 尚子 氏（再任） 島田 宏信 氏（再任）

可と
答申

意 見 書

◆食料安全保障の強化に向けた次期基本計画及び酪肉近の改訂を求める意見書

.....（賛成12：反対0）

◆安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書

.....（賛成12：反対0）

◆OTC類似薬の保険適用除外を行わないことを求める意見書

.....（賛成11：反対1）

◆国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書.....（賛成12：反対0）

そ の 他

◆北海道市町村職員退職手当組合理約の変更について

「江差町・上ノ国町学校給食組合」の組合脱退に伴い、規約の別表を改めることについて、組合関係団体と協議するため、議会の議決を求めるものです。

◆北海道町村議会議員公務災害補償等組合理約の変更について

「江差町・上ノ国町学校給食組合」の組合脱退に伴い、規約の別表第1を改めることについて、組合関係団体と協議するため、議会の議決を求めるものです。

◆北海道市町村総合事務組合理約の変更について

「江差町・上ノ国町学校給食組合」の組合加入に伴い、規約の別表第1及び別表第2を改めることについて、組合関係団体と協議するため、議会の議決を求めるものです。

◆工事請負契約の締結について

町営住宅屋根外壁等改修工事（度杭崎団地B棟）

契約者：工藤建設・丸正佐藤特定建設工事共同企業体 契約金額：172,700,000円
（代表者）工藤建設株式会社

原案
可決

原案
可決

原案
可決

原案
可決

決 算

決算審査特別委員会委員長報告 決算審査特別委員会 委員長 伊藤 昇

令和7年第1回森町議会9月会議において、本委員会に付託されました、認定第1号から認定第4号については、休会中の9月3日から5日及び11日、12日の5日間にわたり慎重審議のもとに審査を終了し、起立採決の結果、認定第1号から認定第4号まで賛成多数で認定すべきものと決しました。町理事者におかれましては、委員会審査の過程で出された意見や要望等を踏まえ、今後の施策に十分反映されることを強く望み、過去の本会議等において、議会の十分な理解を前提とした案件の予算化やその決算においては、特に内容の丁寧な説明と十分な理解を得た上で進めることを具申します。また、本委員会に付託されました案件に係る決算関係資料については、事務的ミスによる議案の訂正等が散見され、何度となく修正が繰り返されていたところでありましたが、いま一度、気の緩みを正し、記載内容精査に努め、緊張感を持って議会と向き合っていただくよう、町長をはじめ理事者の皆さんには厳に求めるものであります。さて、令和6年度においては、長期化している原油価格の高騰や物価の上昇などにより、社会経済の不透明さが一層増しており、更には、急激な気候変動により一次産業等への影響は明らかな状況にあり、私たちを取り巻く環境は、今も大変厳しい状態が続いております。このような情勢の中では、中長期的な展望を見据え、財源確保が期待できない場合も想定し、事務事業の効率化を図り徹底して無駄を省き、予算執行管理を適正に行い、町民サービスの低下を招かぬことが重要であると考えます。なお、本特別委員会は、議長及び監査委員を除く11名で構成した特別委員会ですが、それぞれの立場で出席を願いながら、慎重審議したものでありますので、詳細な報告は省略いたします。以上、委員会報告といたします。

- ◆認定第1号 令和6年度森町各会計歳入歳出決算認定について……認定（賛成9：反対1）
- ◆認定第2号 令和6年度森町国民健康保険病院事業会計決算認定について…認定（賛成8：反対2）
- ◆認定第3号 令和6年度森町水道事業会計決算認定について……認定（賛成9：反対1）
- ◆認定第4号 令和6年度森町公共下水道事業会計決算認定について…認定（賛成9：反対1）

令和7年第1回森町議会9月会議 賛否一覧

(反対のあった議案を掲載)

○賛成 ・ ×反対 ・ 欠：欠席

議件名	採決結果	伊藤 昇	河野 文彦	高橋 邦雄	河野 淳	山田 誠	野口 周治	斉藤 優香	千葉 圭一	佐々木 修	加藤 進	東 隆一	松田 兼宗	木村 俊広
令和7年度森町介護サービス事業特別会計補正予算	可決	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	議長
OTC類似薬の保険適用除外を行わないことを求める意見書	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
令和6年度森町各会計歳入歳出決算認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	議長
令和6年度森町国民健康保険病院事業会計決算認定について	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	議長
令和6年度森町水道事業会計決算認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	議長
令和6年度森町公共下水道事業会計決算認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	議長



一般質問 7議員11件

○一般質問とは…

議員が町に事務の執行状況や将来に対する考え方など報告説明を求め、適切な町政運営を進めているかチェックし政策等を議論するものです。
(3・6・9・12月の年4回行っています。)



①町内の除雪対策について

3番
高橋 邦雄 議員

7P



①職場内でのハラスメント対策について

8番
千葉 圭一 議員

7P



①自然災害等に対する町の取り組みについて

7番
斉藤 優香 議員

8P



①津波発生時の避難対応について

5番
山田 誠 議員

8P



- ①(津波)避難指示での住民対応について
- ②森町で生活している外国人について
- ③ノラ猫などへの対応強化について
- ④複合施設の基本計画検討の、追加資料の開示時期について

6番
野口 周治 議員

9P



①夏の暑さ対策について

2番
河野 文彦 議員

10P



- ①津波警報と避難指示の実効性について
- ②さわら福祉会との統合について

13番
松田 兼宗 議員

10・11P



問 町内の除雪対策について

【高橋 邦雄 議員】

近年、海洋熱波の影響で降雪量が2倍になる地域もあり、これらの現象は海面水温の上昇によって起こると推測され、これらの影響によって森町でも降雪量が増加することも予想されます。森町ではこれまで高齢世帯や要支援世帯の除雪は親類縁者や地域住民の協働で担ってきましたが、住民の高齢化が進みいずれ対応が難しくなっていきます。現在除雪の担い手が確保されている地域でも担い手の高齢化と新たな担い手の確保が課題であると考えます。当町における高齢世帯や独居世帯が増加傾向にある以上は、将来にわたり持続可能な除雪対策に向けた取組みとして、新たな生活道路等の除雪方法を構築する福祉除雪支援制度の更なる拡大の必要性があり、検討しなければならないと考えますが、町長の所見を伺います。

答 幅広く検討していきたい

【岡嶋 町長】

降雪量の増加と高齢化の進行、除雪の担い手不足は北海道内はもとより森町においても地域課題として重要な事と認識しております。先ほど町内会連合会というお話もありましたが、町内会単位でたとえば除雪を請け負っていただくような事を編成できるのであれば、当然そこはボランティアという形ではなくある一定の報酬も検討しながら、これはまさに持続可能性というところでは非常に大切なポイントだと考えます。そういった地域の方々の個別の課題もしっかりと認識しております。今後の積雪時個別避難計画に対する要素や常日頃の除雪対応に関して担当課と進めていき私道から始まり、生活道路、町道、そして避難道路、国道と多くの皆さまのお力添えを戴き除雪の対応を幅広く検討していきます。

問 職場内でのハラスメント対策について

【千葉 圭一 議員】

総務省のアンケートによると職員が人事委員会や公平委員会への苦情相談が可能である旨の周知が26%と低いのですが、森町でも公平委員会への苦情相談ができる旨の周知を職員にしているのでしょうか。

苦情相談ができる職員は、一般行政職員、消防職員、会計年度職員、臨時的任用職員、任期付きの職員を含むとされています。

森町の子供達の中には、この森町の役場で働きたいと言っている子供達がいます。その子供達のためにも又現在働いている全職員のためにも義務や責任だけでなく権利も含めて対応策を必ず、遅くとも今年度中には実施していただけると信じていますが、町長の所見をお伺いします。

答 今年度中に周知徹底します

【岡嶋 町長】

令和4年度以降でパワーハラスメントの相談が3件あり、現在対応中の案件もありますが、パワハラと認定されたものではありませんでした。又、パワハラ以外のハラスメント相談は現在のところはありません。

苦情相談できる公平委員会の職員への周知はしていない状況でした。現在のこの相談窓口の強化もしっかりと併せて図っていかねばならないと考えております。改めて公平委員会等々も含めて周知度を高めるようにしっかりと今年度中にやらせて頂きたいと思えます。職員へのアンケートに関しても全職員一斉にもう一度、少し内容を精査しつつではありますけれども、実施させていただきたいと思えます。



問 自然災害等に対する町の取り組みについて

【斉藤 優香 議員】

今回のカムチャツカ半島沖発生の地震における津波警報による避難における対応、対策、体制は機能したのでしょうか。

この度は森町に災害も起こらず、平日日中で夏休み期間でもあったため、迅速に避難所の開設は出来ましたが、解決すべき問題が散見されたのではないのでしょうか。災害は今起きるかもしれません。できるところから素早く備えていくことが必要です。

森町の避難に対しての取り組みについてお聞きします。多方面と連携を図り備蓄しない備蓄品を増やし、避難所には備蓄品を増やす考え、津波浸水想定区域にある尾白内保育所を新もり保育所に統合する考えはあるのか、また避難するのが困難な尾白内、砂原地区に津波タワーの建設、弱者のためにさくらの園移転後に福祉避難所としての整備の可能性をお尋ねします。

答 今後の防災対策の向上に努めます

【岡嶋 町長】

積極的に締結は検討していくべきだと考えているが、流通備蓄に関しての実現は難しい、避難所に備蓄は有効であるがスペースの確保等々課題もあるが検討するべきだと思います。もり保育所への統合は防災という観点から検討していきたいと思います。

令和9年度に再策定される個別避難計画のデータを基に必要であれば津波タワーを建設します。弱者への対応は個別避難計画の中で具体的に整理して決めていきます。

またさくらの園の建物の利活用については今後しっかりと検討していかなければならないと思います。

問 津波発生時の避難対応について

【山田 誠 議員】

先般のカムチャツカ半島地震による津波警報は、令和7年7月31日21時まで解除されませんでした。私もすぐに砂原5丁目の避難目的地であるハマナス台場公園に避難しましたが、特に痛感した点が数点ありました。

1点目は、森町津波避難計画では徒歩の避難を原則としておりますが、ほとんどの方は自動車で避難しておりそのため、公道、町道は車が通行できないほど混雑し交通渋滞が発生していました。

2点目は、ハマナス台場公園には防災行政無線の屋外拡声器が設置されていないため、状況が把握出来ませんでした。

3点目は、水産加工場の外国人の従業員が多いため、言葉が通じず避難行動に支障を来しました。

4点目は、町職員が一人も配置されていないため、避難者に対する指揮が全然皆無でした。又要援護者等の取扱いに重点を置いてほしいし、早めに避難道路を確保すべきです。いずれにしても官民一体となって避難計画を早急に作成し安全対策の出来る避難活動を行っていただきたいと思料します。町長の所見をお伺いします。

答 各種防災対策の向上を図る

【岡嶋 町長】

今回の対応に関する課題を整理し、2か年で改定作業を進めている津波避難計画において、住民の高齢化や避難施設地域の特性を考慮した車避難ルールづくりや滞留場所の確保や誘導看板等の確保の検討に併せて進め、今後の防災対策向上へつなげてまいります。避難訓練はより多くの方々に参加していただき、発生時のリアリティを感じていただけるような訓練にしたいと思っております。自助、共助、公助の仕組みづくりは早急に整備し町民の皆様により示してまいります。



問 (津波) 避難指示での住民対応について

【野口 周治 議員】

7月30日の津波での、避難指示後の対応全般、避難所により対応が違っていったことなど課題が浮き彫りになったのではないですか。森町の準備は、スフィア基準に適合していますか。学校体育館（指定避難所）は冷房化が必要ではありませんか。改善のスケジュールも教えてください。

答 津波避難対応は抜本的に改善する

【岡嶋 町長】

今回は非常に良い条件下での避難でしたが、課題が多く、抜本的な改善が必要です。従事した職員全員からの情報収集は終わりました。改善策ができたところから動かしていきます。津波避難計画は、9年度からの実施を前提に見直します。国は、スフィア基準について、トイレ、食事の質、生活用水、生活空間を大きな項目とし、動いています。配慮が必要です。学校体育館の冷房化は、断熱改修と併せて、森中学校は再来年度までの改修工事で、他の学校についても今後8年度くらいで整備します。

問 森町で生活している外国人について

【野口 周治 議員】

国内の外国人について、生活保護を受け過ぎている、医療保険を乱用している、治安を悪くした、土地を買い占めているなどと言う人がいるが、森町での実態はどうですか。外国人について注視、警戒が必要と考えていますか。2012年頃、突然始まった生活保護たききは、後に厚労省に嘘のデータまで作らせて保護基準を引き下げた（最高裁が違法と判決）動きの一部でした。また、関東大震災の直後にたくさんの外国籍の方が虐殺されました。外国人への蔑視や敵視が系統的に作られた中で起きました。事実にもとづかない言動と、差別、分断は、町の産業も町づくりも壊してしまうのではないのでしょうか。町づくりで外国人をどのように考えていますか。気をつける点は何ですか。

答 そのような事実はない。差別と分断を生まない町づくりを進める

【岡嶋 町長】

当町で、生活保護を受給している外国人は1名。国保の、外国人被保険者の医療費は圧倒的に低く、医療費の乱用はありません。外国人の、大規模な土地の売買は、3年間で2件です。治安が、外国人が原因で悪くなっているという事実もありません。当町では500人以上の外国の方が働いています。事実ではない情報による外国人への差別と偏見、分断は、あってはなりません。外国人のことに限らず、物の見方や感じ方、意見等々はさまざまです。その中で、どのようにして分断を生じさせず、みんなで一緒にこの地域に住み暮らしていけるかを追い求めるのも、行政と政治家の仕事であると考えています。同時に、考えや意見をぶつけ合えるコミュニティの在り方も非常に大切だと思います。

問 ノラ猫などへの対応強化について

【野口 周治 議員】

野良猫を捕獲、不妊化して元の場所に戻す取り組みで、町民が団体を作り、先日、町内で初めて活動しました。捕獲した猫は50頭以上です。一昨年12月の議会での質疑が起点です。今後の活動への、町の支援についての考え方を教えてください。本件は、飼い猫も対象にしないと効果は出にくいのではないのでしょうか。また、猫だけではなく“人”のための課題として取り組むべきではないのでしょうか。

答 前向きに検討する

【岡嶋 町長】

来年度に向けて、取り組む団体への助成制度等について、具体的、前向きに検討していきたいです。飼い猫については、そもそもは飼い主の責任ですが、現実対応として検討したいです。猫にまつわる近隣トラブルは本当に多く、動物アレルギーの症状をお持ちの方もいらっしゃいます。そういうことも配慮し、行政からの発信と併せ、制度の設計を進めていきたいです。

問 複合施設の基本計画検討の、追加資料の開示時期について

【野口 周治 議員】

複合施設建設を検討するための追加資料は、いつできますか。また、町の財政が厳しい中で、本当にやれるのか、町民は大変心配しています。どうですか。

答 9月中に示したい

【岡嶋 町長】

資料は、9月中には町議会議員の皆様にお示しできる見通しです。公民館や、とくに役場庁舎は後回しにされがちですが、（非常時を含めて）行政が機能する上で非常に大切だし、今、耐震性のない建物で職員が働いている状況には、対策が必要です。財政状況が厳しい中で何ができるのかも含めて、計画をつくり、ご意見をいただきたいです。

問 夏の暑さ対策について

【河野 文彦 議員】

近年の北海道は記録的な猛暑が続いており、各地で観測史上最高という言葉が珍しくありません。7月には40度に達するのではと発表された熱中症警戒アラートには驚きを感じました。暑さの原因としては諸説ありますが、今後も暑い夏は継続していくと予想されています。幸い森町では猛暑日を記録するまでに至ってはおりませんが、30度以上の真夏日が確実に増えており、体に堪えると感じる事が多くなっています。その様な中、公共施設では学校施設や保育所、緊急時避難所となる町内会館などには冷房設備の整備が進められておりますが、対策が後手になっていると思われることもあります。建設商品券を活用して個人住宅へ冷房設備設置をされた方は多くおられ、大変好評であった事も記憶に新しいところですが、決して贅沢な設備ではなく、健康を維持するためには必要であると言っても過言ではない中、より一層の施策が町民、職員共に求められますので質問します。

答 財政基盤の脆弱な森町では困難

【岡嶋 町長】

個人住宅へのエアコン支援は多額の財源が必要となり、単費による支援は困難であると言わざるを得ません。このため国や北海道が実施している脱炭素を推進するための施策のうち、住宅等の省エネ改修を目的とした補助金制度の中でエアコンの設置も対象メニューに含まれるものもありますので、これらを活用している自治体の先事例などを参考にしながら、支援の在り方や可能性について検討します。公共施設への冷房設備整備につきましては各公共施設の冷房設備設置について検討を行い、児童や高齢者が日常的に利用する施設や病院などの緊急性の高い施設、役場及び砂原支所の待合スペース、利用頻度の高い両公民館、クーリングシェルターとしての活用を見据えた森町交流支援センターに冷房設備を設置しております。各小中学校につきましては、大規模改修を伴うことから、調査設計業務を実施し、令和8年度の完成を目標として現在冷房設備設置工事を進めております。

問 津波警報と避難指示の実効性について

【松田 兼宗 議員】

2025年7月30日の津波警報発令時、森町で避難指示が出され町民が混乱の中避難した事例を踏まえ、以下の点を質問します。

- ①津波ハザードマップの有効性と町民の認識状況。
- ②避難指示や津波警報の理解度。
- ③避難指示下でも業務を継続した企業への対応。
- ④避難時にJR踏切が遮断され妨げとなった件への対策。
- ⑤指定避難所以外に避難した町民への対応。
- ⑥避難所の運営状況と課題。
- ⑦避難行動要支援者制度の実効性。
- ⑧防災士や自主防災組織の活動状況。
- ⑨今後の防災行政の改善方針。

加えて、SNSによる防災情報発信の不備、避難道整備の必要性も指摘します。



答 課題を見直し、防災力の強化に努める

- ①ハザードマップは改訂済みだが町民の理解は不十分。地域別の簡易版作成も検討。
- ②避難指示の認識は浸透しつつあるが、今後も講話等で周知強化。
- ③企業の対応把握は不十分。今後は避難行動の周知を徹底。
- ④JRと協議中。遮断機問題は複雑で継続的に対応検討。
- ⑤指定外避難者には職員が誘導対応。今後は柔軟な体制構築へ。
- ⑥避難所運営には課題があり、改善点を精査中。
- ⑦支援制度は消防が対応したが限界も判明。名簿精査と制度再構築が必要。
- ⑧防災士や町内会との連携は一部機能。今後ネットワーク強化へ。
- ⑨今回の経験を踏まえ、防災体制の再構築と住民意識の向上を図る。

SNS発信の誤情報や未活用媒体については改善を約束します。避難道整備も地域実情に即して要望を強化する方針です。

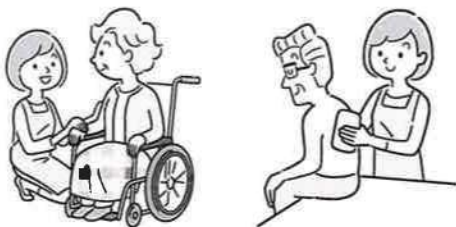
問 さわら福祉会との統合について

【松田 兼宗 議員】

町が社会福祉法人さわら福祉会に対して多額の財政支援を行っていることに疑問を呈し、町直営の「さくらの園」との統合に向けた議論の経緯と方針について質問します。

特に、町長が6月の議会で「地方独立行政法人」という新たな選択肢を提示したことに対し、これまでの協議会で説明がなかった点を問題視し、その理由と背景を明らかにするよう求めます。

また、社会福祉法人・町営・地方独立行政法人それぞれのメリット・デメリット、財政負担の違い、最終的に町が目指す統合の形について具体的な説明を求めます。



答 町直営を継続し、最適な運営形態を慎重に検討

【岡嶋 町長】

地方独立行政法人について「自治体が設立し、一定の独立性を持って運営する法人」であり、採用の自由度や経営の安定性があります。

社会福祉法人は税制優遇や専門性があるが、経営悪化時に町が財政支援する可能性があります。

町営は安定したサービス提供が可能だが、人件費などで財政負担が大きいです。

地方独立行政法人は柔軟性と説明責任を両立できるが、設立には条例制定などの準備が必要で、赤字時には町が支援する可能性もあります。財政負担の大小だけでなく、サービスの安定性や資源活用、長期的な財政健全化を総合的に判断し、当面は町直営を継続しつつ、地方独立行政法人化も含めた選択肢を検討していきます。

議会傍聴しませんか？

一般質問を含む本会議のライブ・録画映像をYouTubeで配信しています。



北海道森町議会
公式チャンネル



北海道森町議会

検索

本会議当日は、公共施設5カ所
(議会棟ロビー、役場新棟ロビー、
森町公民館、砂原支所、砂原公民館)
で視聴することができます。

チャンネル登録すると、新しい動画の通知を受け取ることができます。
ぜひチャンネル登録をお願いします。

令和7年度渡島・檜山管内市町議会議員研修会

10月9日、北斗市総合文化センター・かなで〜において渡島・檜山町村議会議長会共催の研修会が開催され、議員12名が出席しました。渡島・檜山管内の議員が一堂に会し、北海道立総合研究機構水産研究本部函館水産試験場調査研究部研究職員富山嶺氏による「調査船が明らかにする道南沖スルメイカの来遊実態」、青森大学社会学部コミュニティ創生コース教授佐藤淳氏による「対話する議会・議員を目指して〜SOUNDカードを活用した、住民との意見交換会、議員間討議〜」というテーマで講演いただきました。



まちかど議会カフェ

たくさんのご意見ありがとうございます。行政にしっかり届けます。

7月6日、9月7日 食KING市・8月23日 三業まつり
(全日程地域活性化広場にて開催)

議会

- YouTube (ユーチューブ) 配信されて議会が視聴できるのが良い。
- 一般質問する人が決まっている。
- 活発な議論がなされていないように思う。

広報

- 情報発信力がない。
- 地域おこし協力隊の活動の発信をして町民との距離を近くしてほしい。

公共交通

- もりっくるのコースが変更したため使いにくくなった。

避難

- 情報が少ない。
- ながまる (休まる) ことができない。
- プライバシーの確保ができなかった。
- 海岸付近からの避難のため、新たな避難路や新たな避難所の設置がほしい。

9月会議で一般質問。(QRコード)



斉藤 優香
議員



山田 誠
議員



野口 周治
議員



松田 兼宗
議員

教育

- 子どもたちが気軽に立ち寄れる施設や場所がほしい。
- 子どもが楽しめるイベントを増やしてほしい。
- 支援学校を設立してほしい。
- 不登校児の対策をしてほしい。

6月会議で
一般質問。
(QRコード)



千葉 圭一
議員

生活

- 水道料金について。
- 灯油代の補助をしてほしい。
- 地球温暖化対策を強化してほしい。
- 有害動物対策の専門家を養成してほしい。

6月会議で
一般質問。
(QRコード)



東 隆一
議員

意見に関連した一般質問を掲載しています。

委員長 東 隆一

7/25 調査事項

総務経済常任委員会
所管事務調査

4課、7項目の報告を受け質疑した中からいくつかを報告します。

各町内会自主防災組織の立ち上げについて (防災交通課)

○担当課の説明

- ・自主防災組織（町内会単位）の設立状況は町内5組織。
 - ・各町内会に自主防災組織を立ち上げるため、その核となる人物として防災士の資格取得の助成を実施。
- Q…防災士資格制度の実効性への疑問(短期講習で活用が不十分)。
○A…講習会や啓発活動を拡大予定。

避難場所と防災備蓄品の管理状況について (防災交通課)

○担当課の説明

- ・避難所運営や訓練計画について。
 - ・指定緊急避難場所46か所（内、指定避難場所33か所）の防災備蓄品（おむつ、哺乳瓶等々）の数量を把握し管理につとめる。
- Q…避難所運営や訓練が形骸化、モチベーション低下の懸念。
○A…避難計画や初動マニュアルの見直しを進行中。

下水道処理施設の現状について (上下水道課)

○担当課の説明

- ・森町における下水道処理施設は下水処理場と管渠施設共に耐震化率は100%。今後も国の補助事業を有効活用し計画的に更新工事を実施し適切な維持管理に努めていく。
- Q…人口減少に伴い施設・計画の縮小や見直しが必要になる。
○A…現状を精査し人口減少に応じた見直しを検討する方針。

人口減少に伴う事業・計画の見直し変更について (上下水道課)

○担当課の説明

- ・水道事業は、水道施設と管路の耐震化や更新が喫緊の課題で、事業費の財源は原則水道料金となる（一部国庫補助金）。人口減少の問題は受益者となる水道使用者の減少となるので、経営の悪化は避けられない。公共下水道事業については、下水道事業は国土の保全、公共用水域の保全のため、国からの補助金も水道事業より手厚く、人口減少等に伴い計画の見直しは国から求められる。

遊休施設の処理、管理について (契約管理課)

○担当課の説明

- ・町有の貸家・土地等について。
- Q…遊休施設の管理方針や処分のあり方について検討を要望。
○A…管理方法の改善や処理方針について対応を進める予定。

空き家対策について (建設課)

○担当課の説明

- ・平成29年度に空き家対策計画を策定し、特定空き家、不良空き家の解消を重点に掲げ、空き家数の低減に努めている。しかし空き家の管理は所有者の責務であることが前提であり、管理不全空き家になる前の措置が必要。
 - ・不在者・相続財産清算人制度の活用をする。
- Q…空き家の増加に対し、より実効的な対策を求める。
○A…空き家対策を継続強化。

町有地、道路の草刈りの管理状況について (建設課)

○担当課の説明

- ・町道及び管理道路等の草刈りは、業務委託によるものと森町役場建設課車両係の直営による業務、町民からの主な意見・要望（交通上の視界不良など）には都度現地確認の上対応している。
- Q…草刈りの管理が不十分との指摘。
○A…町有地や道路の草刈りについて管理体制を改善する意向。

委員長 高橋 邦雄

7/28 調査事項

民生文教常任委員会

所管事務調査

6課、4項目の報告を受け質疑した中からいくつかを報告します。

森町の国民健康保険料の現状について（保健福祉子育て課）

○担当課の説明

- ・国保保険料（税）は、国保事業費納付金やその他国保事業に要する費用等に充てるため徴収するもの。
- ・国保事業費納付金の1人当たり医療費と所得について、森町は全道的に見ると所得が低く医療費が高いという位置に分布されている。
- ・国保引き下げには収納率の向上と、北海道全体の医療費の削減が必要。

- Q…医療費を引下げるためには何が必要か。
- A…特定健診の受診率を上げ、重症化ならないよう病院にかかって治療をするなど健康意識を持っていただくことが重要。

介護保険料の低減方策について（保健福祉子育て課）

○担当課の説明

- ・森町は介護施設が充実しており、介護や支援が必要だと認定されている人や、介護サービスを利用する方が多いため、介護保険料が高額であると考えられる。
- ・介護保険料を減額するには、介護や支援を受けずに済む元気な状態を長く維持していただくことで介護サービスを利用する方が少しでも減少傾向に転じていくことが大切である。
- ・介護保険制度の安定的運営と、被保険者間の負担の公平性を保つために、介護保険料の収納率向上が極めて重要となる。

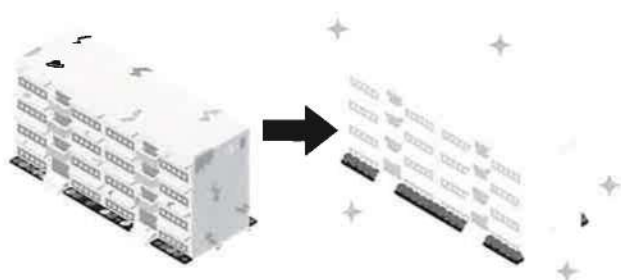
- Q…町民に元気に長くいてもらうよう、どう努力しているのか。
- A…高齢者の介護予防教室の中で体力の測定を行っているが、教室に参加されていない方も多くいらっしゃるの、広く参加を求めるのであれば、送迎などの取組なども考えていかなければならないと感じている。

森町社会教育施設等長寿命化計画について（学校教育課・社会教育課・体育課・生涯学習課）

○担当課の説明

- ・建築物系公共施設のうち文化系施設、社会教育系施設、スポーツ施設の3種類の施設について老朽化状況の把握を行い、効率的、効果的な老朽施設の中長期的な更新、再生によるトータルコストの縮減、平準化を図るため、森町社会教育施設等長寿命化計画を令和5年5月に策定をした。

- Q…かなり老朽化している施設がたくさんあるが、今後補強しながら継続を維持させるのか。また、補強を加えることでほかの施設に使えないのか。
- A…現在は補強しながら継続する考えでいる。補強をしてどのように変えるのかは、必要に応じて行っていくことになると考えている。
- Q…森地区と砂原地区で目的が一緒の建物は共有にして、空いた施設を他の用途に利用できないのか。
- A…どの施設を検討するかまでは具体的に決まっていないが、利用状況の推移を見ながら1つにまとめていかなければならないと考えている。



子どもの読書活動推進計画について（図書館）

○担当課の説明

- ・読書活動推進のための取組
- ①家庭、地域における読書活動の推進
- ②学校、幼稚園、保育所、保育園における読書活動の推進
- ③図書館における読書活動の推進
- ④子供の読書活動の啓発

- Q…子供たちの読書活動推進を実施する上で図書館の職員としての課題は。
- A…施設規模の範囲で本を置いて運営しているが、子供向けのイベントをやるときに、スペース的な制約を受けてしまっている。

委員長 齊藤 優香

8/6 調査事項

広報広聴常任委員会
所管事務調査

森町公式ホームページの利用及び管理状況について（企画振興課）

○担当課の説明

今年3月にリニューアルした森町公式ホームページの利用及び管理状況について、テスト運用期間が1週間程度しかなかったため各種課題が解決されずにスタートになりました。より良いホームページを目指して改善に取り組んでいる。

① 森町公式ホームページのプロポーザル実施内容。

⇒すべての情報端末で同一の表示閲覧ができ、見やすく、容易な検索等を目指す。

② 管理運用体制等について。

⇒全庁的な統一ルールと共通認識が必要不可欠。より良いホームページを目指して現在進行形で改善中。

○Q…IT専門家などの力を借りて進めていく考えは。

○A…ホームページの知識がある者の知見なども借りながら進めていく。

○Q…1千万円ほどかけたには良くないと思うが。

○A…DX推進課とも連携しながら精通した人材育成を検討する。

○Q…管理運用体制は誰が管理し確認し掲載するのか。

○A…各課の権限で掲載している、企画振興課もチェックしながら精査している。

まちかど議会カフェの充実促進について（議会）

○説明

「まちかど議会カフェ」は議員が町民とコーヒーやお茶を飲みながら、気軽に意見交換や情報交換ができる場として開設してきました。近年は食KING市開催に合わせ年3回と産業まつり開催時にブースを設け、より多くの人が集まりやすい環境づくりを行っています。

いただいたご意見は行政担当者に届けたり、定例会で一般質問をしたり議員活動に活用することも増えてきています。親しみやすい頼りになる森町議会を目指し今後の充実促進を考えます。



9月7日食KING市開催時



7月6日食KING市開催時



8月23日三業まつり開催時

1課、2項目の報告を受け質疑した中からいくつかを報告します。

議 会 日 誌

令和7年7月18日から令和7年10月17日までの議会の主な活動について、お知らせします。会議の名称は簡略化しています。

令和7年

7月24日 群馬県桐生市議会議員視察の受け入れ

7月25日 総務経済常任委員会所管事務調査

「各町内会自主防災組織の立ち上げについて」(防災交通課)
「避難場所と防災備蓄品の管理状況について」(防災交通課)
「下水道処理施設の現状について」(上下水道課)
「人口減少に伴う事業・計画の見直し変更について」(上下水道課)
「遊休施設の処理、管理について」(契約管理課)
「空き家対策について」(建設課)
「町有地、道路の草刈りの管理状況について」(建設課)

7月28日 民生文教常任委員会所管事務調査

「森町の国民健康保険料の現状について」(保健福祉子育て課)
「介護保険料の低減方策について」(保健福祉子育て課)
「森町社会教育施設等長寿命化計画について」
(学校教育課・社会教育課・体育課・生涯学習課)
「子どもの読書活動推進計画について」(図書館)

令和7年度森町自衛隊協力会総会

7月31日 議会運営委員会

「8月会議に係る運営」

8月 3日 青森県外ヶ浜町港まつり2025

8月 4日 道南林活議連連絡会現地研修会(厚沢部町)

8月 5日 全員協議会

「森中学校長寿命化改修工事期間における生徒の教育活動場所について」
「株式会社ワイエスフーズによる輸出先国市場変化対応施設等緊急整備事業補助金の不正受給について」
「施設基準等に係る診療報酬の返還について」

8月会議

8月 6日 広報広聴常任委員会所管事務調査

「森町公式HPの利用及び管理状況について」
「まちかど議会カフェの充実促進について」

8月14日 2025さわら恋来い夏まつり

8月18日～19日 議会広報研修会(札幌市)

8月20日 全員協議会

「施設基準等に係る診療報酬の返還について」
「特別養護老人ホームの統合に係る統合推進人材の採用及び特別養護老人ホーム経営統合コンサルティング業務委託について」
「新保育所の名称について」

8月21日 渡島・檜山町村議会議長会連絡会議

8月23日 まちかど議会カフェ
(もりもり盛り上がり三業まつり開催時)

8月27日 議会運営委員会

「9月会議に係る運営」

9月 1日 議会運営委員会

「9月会議に係る一般質問」

全員協議会

9月 1日～12日 9月会議

9月 3日～12日 令和6年度決算審査特別委員会

9月 4日 森町葬苑改修工事に伴う起工式
全員協議会

9月 7日 まちかど議会カフェ(食KING市開催時)

9月 9日 砂原漁業協同組合大漁祈願祭

9月11日 全員協議会

「令和6年度森町国民健康保険病院事業会計決算の訂正について(森町国民健康保険病院)」

9月12日 議会運営委員会

「令和7年第1回森町議会9月会議に係る事件の訂正について」
全員協議会

9月14日 一般社団法人森青年会議所創立60周年記念式典

9月21日 2025森町さわらふるさとまつり

9月26日 森町立森中学校学校祭「波光祭」

9月28日 第28普通科連隊創立63周年
函館駐屯地開庁75周年記念行式典

10月 1日 森町立特別養護老人ホームさくらの園
令和7年度敬老会

10月 4日 新町森町誕生20周年記念式典・文化講演会

10月 5日 八雲町開町20周年記念式典

10月 7日 青森県外ヶ浜町合併20周年記念式典

10月 9日 令和7年度渡島・檜山管内市町議会議員研修会(北斗市)
静岡県小山町議会議員・会派視察の受け入れ

10月14日 総務経済常任委員会所管事務調査

「新規就農の取り組みについて」(農林課)
「農産物の特産品化について」(農林課)
「畑かん事業の現在の状況と今後の見通しについて」(農林課)
「森町の森林整備の取り組み状況について」(農林課)
「消防指令システム整備の現状について(現地調査)」(消防本部)

10月14日～16日

第74回全国漁港漁場大会及び漁港視察

10月16日 総務経済常任委員会所管事務調査

「職員不足対策における任用と服務及び賞罰、職員教育研修について」(総務課)
「道の駅の進行状況について」(商工労働観光課)
「移住支援について」(商工労働観光課)

10月17日 広報広聴小委員会